

千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議 令和6年度 がん領域セミナー 報告書

1 日時

令和7年1月10日（金）午後1時30分～午後5時

2 場所

ホテルグリーンタワー幕張

（千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-3）

3 テーマ

がん領域セミナー

～ 千葉発のがん対策の創出への展開 ～

4 概要

日本国民の2分の1が生涯で罹患し、3分の1が死亡する疾患であり、その対策が全国的に喫緊の課題となっている『がん』をテーマにセミナーを開催しました。GTB千葉・かずさエリアでは、千葉大学、かずさDNA研究所、千葉県がんセンター、QST病院といったがんゲノム情報等のデータをもつ研究・医療機関が集積しており、各研究・医療機関のがん領域に係る研究内容や取組を紹介するとともに、がん領域に関心のある企業等のネットワーク構築の場を提供しました。

（1）研修会（午後1時40分～午後3時50分）

「千葉発のがん対策の創出への展開」をテーマに、4題の講演を行いました。

- ア 「がん蓄積するエピゲノム異常の網羅的な解明と医療産業への応用」
千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学 教授 金田篤志 氏



- イ 「脂肪酸代謝-免疫システムを標的とした抗腫瘍戦略の構築」
かずさDNA研究所 オミックス医科学研究室 室長 遠藤裕介 氏



- ウ 「ヒト特異的遺伝子 NCYM を標的としたがん治療薬開発」
千葉県がんセンター研究所 所長 筆宝義隆 氏



- エ 「重粒子線がん治療の開発研究とその普及」
QST病院 病院長 石川仁 氏



(2) 交流会（午後4時～午後5時）

会場参加者同士で情報交換を行いました。

